

L'ENSEMBLE fRANC

アンサンブル・フラン
2024年ウィンターコンサート

弦楽合奏が織りなす閃光の輝き、空間の対話

2024 **2/18** Sun.

14:00 開演 (13:30 開場)

第一生命ホール

入場料: 2,000 円 (全席自由)

~PROGRAM~

L.v.ベートーヴェン (V.ラハナー編曲)

ピアノ協奏曲第1番 Op.15

ピアノと弦楽五重奏版 (弦楽合奏として演奏)

L.v.Beethoven (arr. V. Lachner)

Piano Concerto No.1 Op.15

for Piano and String Quintet (per String Orchestra)

H.ヴィラ＝ロボス

ブラジル風バッハ第9番

H. Villa-Lobos Bachianas Brasileiras No.9

J.アイアランド (J.アイアランド&G.ブッシュ編曲)

ダウンランド組曲 弦楽合奏版

J.Ireland (arr.J. Ireland & G. Bush)

A Downland Suite for String Orchestra

指揮/ピアノ: **新田 ユリ**

Conductor/Pianist: NITTA Yuri



©Hidetoshi Ochiai

お問い合わせ

電話番号 03-5945-2235 (事務局: 谷)

※申し訳ありませんが、留守番電話での応答になります。
後程こちらからご連絡させていただきますのでメッセージをお残しください。

ホームページ <http://ensemblefranc.jp>

メールアドレス franc_information@googlegroups.com

◇車椅子席のご用意も8席あります。ご来場の方は事前に事務局にご予約ください。



チケット購入



チケットはネットやセブンイレブンにてお買い求め頂けます。右の QR コードまたは下記の Pコードをご利用ください。

Pコード: 256155



アンサンブル・フラン 2024年ウィンターコンサート

新田 ユリ 指揮/ピアノ

1990年ブザンソン国際指揮者コンクールファイナリスト、1991年東京国際音楽コンクール<指揮>第二位受賞。東京交響楽団を指揮してデビュー後、国内主要オーケストラへ客演。2015年~2020年愛知室内オーケストラ初代常任指揮者を務める。2000年10月から1年間文化庁芸術家在外研修生としてフィンランド・ラハティ交響楽団にて音楽監督オスモ・ヴァンスカのもと研鑽。以後日本とフィンランドを拠点とする。クオピオ交響楽団、ミツケリ市管弦楽団、ヨエンスー市管弦楽団、クリスチャンサン管弦楽団、南デンマーク・フィルハーモニー管弦楽団等北欧各国のオーケストラに客演。フィンランドの歴史ある音楽祭からも招聘、2005年~2007年オウルンサロ音楽祭、2006年・2013年・2019年リエクサ・プラスウィークで指揮。またゲルハルト・オピッツ、シプリアン・カツァリス、マキシム・ヴェンゲーロフ、ダニエル・ゲーデ、ティボール・ギエンゲ、ヨウコ・ハルヤンネ、オイスタン・ポーズヴィーク、ワルター・アウアー等世界的ソリストとも共演。尾高忠明、小澤征爾、秋山和慶、小松一彦各氏に師事。現在、桐朋学園大学指揮科特任講師、愛知県立芸術大学非常勤講師、相愛大学非常勤講師を務める。日本シベリウス協会第3代会長。著書に「ボホヨラの調べ」(五月書房新社)。公式ウェブサイト <https://www.yuri-muusikko.com> (森と湖の詩)



ピアノと私

記：新田 ユリ

4歳：近所のN響ヴィオラ奏者の奥様に師事
8歳：やっと自宅にピアノが入る
12歳：中村絃子女士の公開レッスン受講(写真参照)
13歳：ベートーヴェンピアノ協奏曲第1番に取り組み
16歳：高校のオーケストラでヴァイオリンを手にする
2014年：ベートーヴェン弾きぶり挑戦
2024年：挑戦第二弾

いつの日か中村絃子先生と、タクトを持って共演するのがひとつの目標でした。公開レッスンの厳しい視線を背中に感じながら演奏します。



曲目解説

L.v. ベートーヴェン(V. ラハナー編曲)

ピアノ協奏曲第1番 Op. 15 ピアノと弦楽五重奏版の原曲は、ハイドンの下で作曲を学んでいたベートーヴェンが、1792年にウィーンで作曲した。初演は1795年、本人のピアノ独奏とサリエリの指揮による。その後いくど改訂された。もとは2管編成オーケストラだが、この度、19世紀にラハナーが編曲した弦楽五重奏版を、弾き振りによるピアノ独奏と弦楽合奏として演奏する。前向きな精神、独立への気迫が感じられる初期の傑作である。

H. ヴィラ=ロボス ブラジル風パッサ第9番は、前奏曲、フーガの2曲からなる。ブラジル出身のヴィラ=ロボスは独学で作曲を勉強し、クラシックの技法にブラジル独自の音楽を取り込んだ作風で知られる。9つの連作のラストにあたるこの曲は1945年に作曲された。オルガンのように鳴ることを目論まれた迫力とともに、各パートがバッハ的な対位法の響きと南米の変拍子リズムの躍動を形作っている。

J. アイアランド(J. アイアランド&G. ブッシュ編曲)

ダウンランド組曲 弦楽合奏版の原曲は、イギリスの作曲家アイアランドが、全英プラスバンド選手権の課題曲として1932年に作曲した。イングランド南東部のサセックスの丘陵地帯の情景を音楽で描いている。今回演奏する、作曲家自身(第2、3曲)と弟子のG. ブッシュ(第1、4曲)による弦楽合奏版の他、様々な編曲が存在する。擬古典的なスタイルのプレリュード、エレジー、メヌエット、ロンドからなる、英国風で自然豊かなイメージが綴られた美しい音楽である。

弦楽合奏版、弾き振りなど、編成の醍醐味を活かしたフランのコンサート！ぜひお聴きください。皆さまのご来場を心よりお待ちしております。 団員一同

アンサンブル・フラン

1977年、首都圏の大学オーケストラ有志から選抜された青少年音楽連合オーケストラ(ジュネスミュージカルオーケストラ、後援=文化庁、NHK)の弦楽器メンバーを中心に団を結成。団体名はフランス語の"franc" (率直、誠実、自由)に由来する。以来、47年にわたり弦楽器の魅力に取り憑かれ、プロの指揮者・演奏家、各氏のご指導のもと緻密かつ伸びやかなアンサンブルを目指してアマチュア活動を行っている。

<2020年以降の演奏作品>

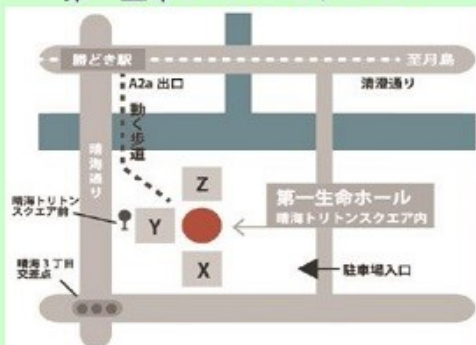
・指揮/新田ユリ：リスエア 小序曲、ベアセン 弦楽六重奏曲、ニルセン ボヘミアデンマーク民謡の主題によるパラフレーズ、メンデルスゾーン 弦楽のための交響曲第1番、ゲーゼ ノヴェレツェ、バッハ アリア(管弦楽組曲 第3番より)、エッレル 弦楽のための5つの小品、ペルト オリент&オクシデント、ストラヴィンスキー 弦楽のための協奏曲、ショスタコヴィチ 室内交響曲

・ゲストコンサートマスター/山口裕之：エルガー 弦楽セレナード、ホルスト セントポール組曲、ベートーヴェン 弦楽四重奏曲第16番、バッハ ブランデンブルク協奏曲第3番、モーツァルト 交響曲第36番「リンツ」、プロコフィエフ 交響曲第1番「古典」、ベートーヴェン 交響曲第3番「英雄」

・指揮/高関健：ヴォーン・ウィリアムス トマス・タリスの主題による幻想曲、ドヴォジャーク 弦楽セレナード、吉松 隆 鳥は静かに...、オネゲル 交響曲第2番(トランペット独奏 阿部 一樹)、武満徹 3つの映画音楽、ブッチーニ 弦楽四重奏曲「菊」、レスピーギ リュートのための古風な舞曲とアリア第3組曲、ブラームス 弦楽五重奏曲第2番ト長調、ブリテン フランク・ブリッジの主題による変奏曲、ベートーヴェン 弦楽四重奏曲第12番



第一生命ホールへのアクセス



電車をご利用の方…都営地下鉄大江戸線「勝どき駅」A2a出口徒歩8分
お車でお越しの方…有料駐車場をご利用ください(晴海トリトンスクエア内)



弦楽器工房 LIUTERIA GENG

お手持ちの楽器の調子はいかがですか？
弦楽器工房リュウテリア・ガンは長年培った経験と技術により、アマチュアからプロまで多くのお客様からご支持をいただいている工房です。
信頼できる楽器屋さんをお探しの方はお気軽にお問い合わせください。

〒136-0051 東京都世田谷区宮坂 2-26-28 大蔵ビル 203
小田急線 泉涌寺駅 徒歩2分 世田谷線 山下駅 徒歩1分

リュウテリア・ガン <http://www.liuteria-geng.jp/>



Tel 03-3439-8804
10:00 ~ 19:00 日曜・祝日 定休

HP・SNSのご案内…最新の演奏会情報を更新しております♪



Homepage

X(旧 Twitter)

Facebook

Text & Design
Shion SAHARA
Management

Masato YAMAGATA

今後のコンサート

14:00 開演
第一生命ホール
第47回定期演奏会
2024年
6月23日(日)
指揮：齊藤 一郎

2025年
ウィンターコンサート
2025年
2月2日(日)
指揮：新田 ユリ